

ギフチョウって



どこまで飛べるの？

春先に姿をあらわし、その美しさから「春の女神」ともよばれるギフチョウ。

絶滅危惧種に指定されていることもあり、海上の森のほか、各地で保全活動が行われています。

今回のミニセミナーは二部構成となっています。

第一部は海上の森自然環境保全地域におけるギフチョウの保全活動について、第二部はギフチョウの一生やヒルトッピング習性（丘の頂上部に集まる習性）、吸蜜植物、食草カンアオイの毒性、飼育紋、活動成果としての指標などについてお話いただきます。

この機会にギフチョウのことを、より一層知ってみませんか？



・日時

平成29年3月25日（土）
13時30分～15時00分

・場所

あいち海上の森センター 3階 研修室

・内容

- ①「海上の森自然環境保全地域におけるギフチョウの保全活動について」
話題提供者
神尾 慶一（愛知県環境部自然環境課）
- ②「ギフチョウってどこまで飛べるの？」
話題提供者
高橋 匡司
（モニタリング1000海上の森コアサイト幹事、
日本鱗翅学会 自然保護委員会東海支部長）

・参加費

無 料

※申込は不要です。時間までに直接会場（あいち海上の森センター3階研修室）へお越しください。

※定員を上回る場合は、先着順とさせていただきます。

主催・お問合せ先

あいち海上の森センター
瀬戸市吉野町304 - 1
☎ 0561 - 86 - 0606



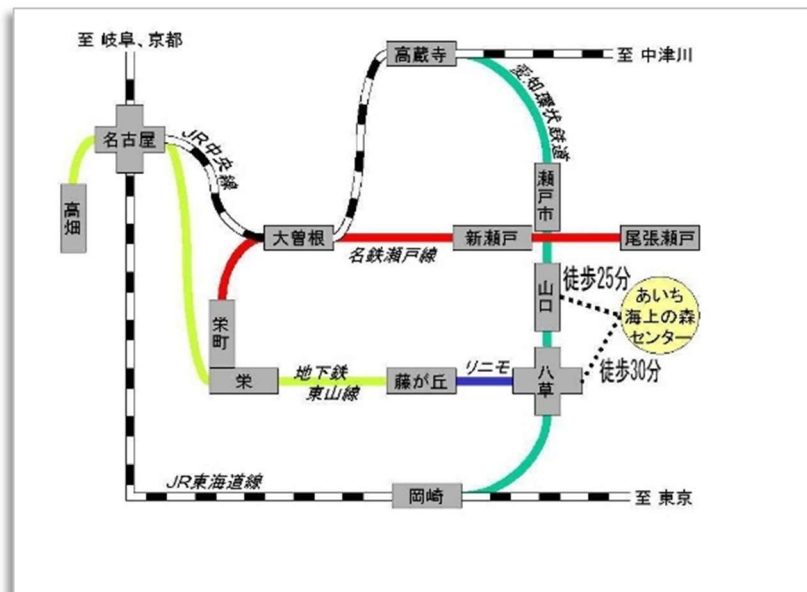
海上の森ミニセミナーへのおさそい

海上の森ミニセミナーは、原則として毎月第4土曜日午後1時30分から海上の森センター研修室で開催します。皆様の参加をお待ちしております。

時間、場所、話題は他のイベントや話題提供者の都合等により変更することがありますので、必ずチラシ、海上の森センターホームページ等で御確認ください。

※2月はお休みします。

海上の森センターへのアクセス



電車の場合

(1) 愛知環状鉄道「山口」駅から徒歩25分
愛知環状鉄道「山口」駅を下車し、国道155号線を南（八草方面）に向かい、大坪町交差点を左折。
二つ目の信号を右折し、10分ほど歩くと、右手にあいち海上の森センター本館が見えます。

(2) リニモ「八草」駅または愛知環状鉄道「八草」駅から徒歩30分
「八草」駅を下車し、国道155号線を北（山口方面）に向かい、一つ目の交差点を右折。愛知工業大学方面に向い、愛知工業大学前交差点を左折。
10分ほど歩いた後に突き当たりの交差点を左折。坂を下った後に見える一つ目の交差点を右折し、3分ほど歩くと突きあたりの右手にあいち海上の森センター本館が見えます。

車の場合

名古屋瀬戸道路「長久手I.C.」から約10分
東海環状自動車道「赤津I.C.」から約10分
国道155号線大坪町交差点を東へ進み、二つ目の信号を右折。突きあたりの右手にあいち海上の森センター本館が見えます。
(駐車可能台数27台)

QRコード



ホームページ



公式Twitter



公式Facebook

お問い合わせ先

あいち海上の森センター

〒489-0857 愛知県瀬戸市吉野町304-1

電話：0561-86-0606

FAX: 0561-85-1841

E-mail: kaisho@pref.aichi.lg.jp

ホームページ: <http://www.pref.aichi.jp/kaisho/>

休館日：月曜日（月曜日が祝祭日の場合は翌日休館）、年末年始（12月29日から1月3日）

開館時間：9時から17時（遊歩施設は9時30分から16時30分）